

個 別 事 業 計 画 書

所管部署：市民福祉部 社会福祉課

(単位:千円)

事業名		地域活動支援センター事業		細事業名		相談支援事業		新継区分		継続事業				
総合振興計画 の位置づけ		第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る			根拠法令等		南丹市障害者相談支援事業実施要綱							
		4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する												
		(6)障がいのある人が安心して暮らせる自立支援												
事業計画期間		平成 24 年度 ～ 平成 26 年度			各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費		年度	当該年度における事業の実施内容		当該年度に目指す成果・効果		事業費		
現状の課題		療育等支援対象者への専門相談支援が必要である。					平成23年度 予算現額				8,463			
							平成 24 年度		社会資源を活用するための支援、社会性活力を高めるための支援、専門機関との連携、その他在宅障がい者等の自立した日常生活や社会生活を営むことができるように必要な支援を行う。		相談事業がより身近になり、助言や援助をを行うことにより自立した日常生活や社会生活を送ることができる。		8,463	
							平成 25 年度		社会資源を活用するための支援、社会性活力を高めるための支援、専門機関との連携、その他在宅障がい者等の自立した日常生活や社会生活を営むことができるように必要な支援を行う。		相談事業がより身近になり、助言や援助をを行うことにより自立した日常生活や社会生活を送ることができる。		8,463	
							平成 26 年度		社会資源を活用するための支援、社会性活力を高めるための支援、専門機関との連携、その他在宅障がい者等の自立した日常生活や社会生活を営むことができるように必要な支援を行う。		相談事業がより身近になり、助言や援助をを行うことにより自立した日常生活や社会生活を送ることができる。		8,463	
具体的な実施内容		障がいのある人等の相談に応じ情報の提供、助言のために必要な援助を行うことにより、障がいのある人等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援する。												
事業の目的		障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように支援する。												
事業の効果		相談事業がより身近になり、助言や援助をを行うことにより自立した日常生活や社会生活を送ることができる。												